

文化振興拠点部会について（趣旨と検討スケジュール）

【趣旨】

多様な文化振興拠点が果たすべき文化資源の保存・活用、文化の創造・交流の拠点としての役割、連携等について、検討を行う。

第1回（8月23日）

部会の設置趣旨と検討スケジュールの確認

文化振興を図る上で核となる文化振興拠点について

- 1 文化振興を図る上で核となるところ＝文化振興拠点とはどういうものか、整理する。
文化振興拠点について、イメージを出し合う。
 - ・「場」や「拠点」を意識しながら、文化に触れ親しみ、交流し、創造・発信している姿
 - ・「場」と「拠点」の違い、拠点のもつ機能
 - ・拠点ごとの違い
 文化振興を図る上で、部会として検討の対象として想定する範囲や施設について、検討する。
- 2 県立の文化振興拠点の現状について整理する。
各文化振興拠点が、文化資源の保存・活用、文化の創造・交流の拠点として、どのような現状か、整理する。

第2回（8月下旬）

文化振興拠点のあるべき姿

- 1 文化振興拠点の機能やあり方（第1回のまとめ）
文化資源の保存・活用、文化の創造・交流の拠点として、望まれる機能とは？
収集・保存、調査研究、展示、教育、情報発信・・・
文化振興拠点が、それぞれ今後どういう役割を果たすとともに、他の施設とどのように役割分担していくか？（今後のめざす方向は？）
- 2 今後、機能の充実、役割分担や連携を図り、一層の文化振興を進めていくために、どのような環境整備をしなければならないか。
- 3 まとめと骨子案に盛り込む内容の検討
 - ・県と市町・民間の拠点との役割分担の基本的な考え方
 - ・市町や民間の活動等を支援するため、県として仕組みや制度をどのように整備するか。

第3回（10月）

文化振興拠点に関わる施設について具体的な機能や役割、連携について検討（1）

第4回（11月上旬）

文化振興拠点に関わる施設について具体的な機能や役割、連携について検討（2）